

今月のテーマ **新製品・注目製品のご紹介**

今月は新製品「家族コール3・ポータブル」と「くすりコール・ライト」をご紹介します。

家族コールシリーズに新しい受信器が加わりました！

家族コール3 **ポータブル**

～ 騒がしい場所や広い建物内で使える受信器です ～

大音量・広範囲・携帯据え置き両用



Aタイプ 設置イメージ



2022年6月
新発売

ポータブル受信器 K
型式：HRPTK-1 サイズ：68×115×19mm 重量：約 120g ペアリング：設定可能
エリア・グループ：10 エリア・10 グループ設定可能

大音量

1 大音量で
どこでも聞こえる

ポータブル受信器の音量は最大 72dB。
多忙な業務の合間でも聞き逃さず対応ができます。



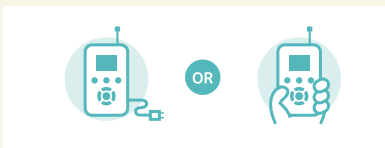
2 広範囲に受信
だからどこでも届く

見通しの通達距離は安心の約 100m。
アンテナを伸ばして使えます。



3 据え置きOK！
携帯でもOK！




携帯据え置き両用のため、普段は AC アダプタにつないで詰所で使用し、巡回時はストラップで携帯するなどシチュエーションに合わせた運用ができます。



*「ポータブル受信器K」は家族コール3シリーズの全センサー(A,B,C,D)タイプで使用いただけます。
*各セットでのTAISコード、貸与マークあり

「ポータブル受信器 K」がラインアップに加わったことで、より一層利用者とその介護者ごとの状況に合わせて最適な製品を選択いただけるようになりました。

■ 各受信器の特長

<p>家族コール3</p>  <p>スマート K</p>	<p>家族コール3</p>  <p>メロディチャイム</p>	<p>家族コール3</p>  <p>ポータブル受信器 K NEW</p>
<p>持ち運べるコンパクトなサイズ。</p>	<p>通達距離が長く、詰め所などに据え置き複数人で使用できます。</p>	<p>大音量のため騒がしい環境でも使用可能。据置・携帯どちらでも使えます。</p>
<p>介護者の移動が多く、受信器を常に身に着けている場合にオススメです。</p>	<p>詰所など介護者が常にいる場所でもわかりやすくお知らせしてほしい場合にオススメです。</p>	<p>介護者の多い日中は詰所で、少ない夜間は携帯して体制に合わせて使い分けたい場合にオススメです。</p>

昨年10月の発売から好評の服薬支援機器「くすりコール・ライト」について今回は運用事例をご紹介します。

くすりコール・ライト

「くすりコール・ライト」は、一般在宅や高齢者施設で使用できるくすりカレンダー型の服薬支援機器です。「見守り」がしづらい「高齢者の服薬」において、高齢者に対しアラームによる『飲み忘れ防止』、家族や薬剤師・介護者には『服薬状況の共有』により、高齢者の見守りと服薬管理を実現する製品です。



服薬するくすりと
タイミングが
一目でわかる！



停止ボタンを押す

服薬みまもりサービス



〇〇さんが
夜のくすりを
のみました。

服薬のお知らせが
メールで届きます

運用事例紹介

くすりコール・ライトは単純で分かりやすい製品のためシンプルな運用例がほとんどです。

CASE.1 アラーム（光と音）で飲み忘れ防止



70代 男性
要介護認定なし

元気だけだと薬の飲み忘れがある。
本人は飲み忘れを認めがらない。

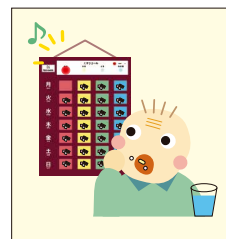
サポートはしているが本人にあまり
強くは言いつらい関係性。



40代 娘
同居

服薬アラームで服薬を促します

娘からの声かけだと腹を立てることが
あったが、機械によるアラーム音だと
角が立たずスムーズに服薬を促すこと
に成功！



CASE.2 通院しない代わりに服薬の証明（服薬レポート）のため使用



60代 男性
要介護1

本人の事情により
通院せずに薬をもらいたい。

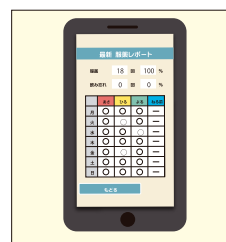
通院しない条件は
「服薬忘れがない状況であること」



かかりつけ医

服薬レポートで服薬状況を確認する

担当者会議内で福祉用具専門相談員
からの紹介があり現在使用中。
かかりつけ医は服薬レポートを参考に
しつづ都度の通院なく処方を検討！



CASE.3 利用者の服薬支援、家族の安否確認（服薬メール）のため使用



70代 女性
要介護1

高齢夫婦の二人暮らし。
たまに飲み忘れがある。

遠方に住んでおり、心配。



40代 息子
別居

服薬の度に服薬メールが届くので安心！

本人はアラームで飲み忘れを防止。
息子さんは安否確認ができて安心に
つながっていることに加え、日常の服薬
状況を知ることによってサポートをする立場にも
なっている。

